

こうベイクメン再スタート！

～「こうベイクメンの日in楠寺 瑠璃光苑」の開催～

地域で子育てに関わるすべての男性を「こうベイクメン」とし、その普及・促進を目指す市内の企業経営者などで構成される「こうベイクメン実行委員会」が、「父の日」の6月16日に、中央区の楠寺瑠璃光苑で、イクメン同士の交流や情報発信を目的としたイベント「こうベイクメンの日in楠寺 瑠璃光苑」を神戸市共催で開催しました。

これまでは、「3年でイクメンが当たり前の社会」を目標に、平成22年度から24年度までの3年間“こうベイクメン大賞実行委員会”として活動してきましたが、“地域ぐるみの子育て”を普及・推進するという目的に絞り、「こうベイクメン実行委員会」は、そのプラットフォームとして、引き続き活動を再スタートすることになったものです。

当日は、親子づれ約150人に来場いただき、「親父シェフの簡単親子クッキング教室(提供:Mint.Lcc)」や「親子でつくるミニ畳(提供:前田畳製作所)」、「父の日に贈ろう!コースターづくり(協力:書家 砂川雅美)」、「ベビランの試乗(提供:ベビラン)」、神戸出身の人気バンド「ワタナベフラワー」の東京ライブの様子をネットで中継するなど、親子で楽しめる様々な取り組みを通してその触れ合いを体験していただきました。

また、これまで「こうベイクメン大賞」として、活動してきたことを紹介するとともに、過去3年間を通していただいた約400件以上のエピソードを会場全体に掲示することで、来場いただいた方にこれまでの取り組みについて知っていただきました。



当日は約150名に来場いただき様々なブースを体験していただきました



「こうベイクメン大賞」3年間の活動をパネル展示しました。



インスタント食品を使った簡単クッキング教室を行い作った料理は参加者で試食しました。



ミニ畳を親子で協力して作成しました。



これまで集めた400件以上のエピソードなどを会場全体に掲示し来場者に見ていただきました。